

夢が花咲き 泉 知の 花 わく

進んで考える子・共に助け合う子・元気でたくましい子



第 8 号

2024. 7. 2

文責：校長（門田）

走った！ 跳んだ！ 応援した！ 陸上記録会

6月26日（水）に陸上記録会が行われました。今年9月に競技場の改修工事が予定されているため、この時期の開催となりました。先月の運動会后、5・6年生は競技に応援にと練習を重ねてきました。選手たちは自己記録の更新を目指してがんばりました。応援団も、リーダーを中心に「応援することの意味」について話し合い、当日に臨みました。下の結果一覧は、応援団が考えてくれたスローガン「**挑戦者だけが勝者になれる。勝利の風を巻き起こせ！**」の達成に向けて、みんなで取り組んだ成果です。

全選手記録一覧（○数字は8位以内入賞者と順位）

	男子		女子	
6年100M	○○○○ 14"00②	○○○○ 14"59	○○○○15"04②	○○○○16"26
6年80MH	○○○○ 14"42④	○○○○ 16"39	○○○○ 16"99⑤	○○○○17"05⑥
6年4×100MR	○○○○ ○○○○ ○○○○ ○○○○ 55"53①		○○○○ ○○○○ ○○○○ ○○○○ 1'01"29⑧	
5年100M	○○○○ 15"37	○○○○ 15"62	○○○○ 16"18	○○○○ 16"17
5年80MH	○○○○ 16"54	○○○○ 16"49	○○○○ 16"84④	○○○○ 19"40
5年4×100MR	○○○○ ○○○○ ○○○○ ○○○○ 1'00"96⑥		○○○○ ○○○○ ○○○○ ○○○○ 1'02"82③	
共通800M	○○○○ 2'44"19	○○○○ 3'00"85	○○○○3'01"11	○○○○3'10"15
共通走高跳	○○○○ 1m20⑤	○○○○ 1m15	○○○○ 1m13⑦	○○○○ 1m05
共通走幅跳	○○○○ 3m70	○○○○ 3m27	○○○○ 3m12	○○○○ 2m99



応援リーダー



6年選手団



最後まで
仲間に声援
を送り続け
てくれた、
応援団

もうすぐ夏休み

7月になり、1学期もゴールが見えてきました。1学期の終業式は7月19日(金)です。夏休みは、7月20日(土)～8月25日(日)までの37日間です。

4月に配付した学校暦を見て「今年の夏休みは、こんなに長いのに！」と思われたかもしれません。学校の年間授業日数は国で基準が定められています。また、長期休業期間については一関市立小中学校管理運営規則で、夏7/21～8/25、冬12/26～1/10、年度末始3/21～4/5と示されています。これまでは「冬が寒いから・・・。」と、この規則より夏を少し短く、冬を少し長くしてきました。しかし、昨年の8月は熱中症の危険から2学期始業式は体育館に集まるのをやめましたし、8月中はあまりの暑さに外遊びも禁止、体育の授業も中止しなければなりません。そこで、今年度は前述の規則通りの夏休み期間としました。

マンガでは、夏休みの最終日にベソをかきながら宿題に取り組む主人公が定番ですが、大丈夫そんなことにはならず済むはず。毎日計画的に取り組めば十分に余裕をもって終わられる量の課題になっています。

学校でも、夏休み前には1日の計画表や夏休みのめあてなどを考える時間をとりますが、ぜひご家庭でも、夏休みの過ごし方について親子で話し合ってみてください。ポイントは「やるべきこと」と「やりたいこと」です。

まずは「やるべきこと」のタイミングと時間を決めることです。毎日のお手伝いや家庭の中での役割があることは、1日のくらしのリズムを作ることになります。勉強の時間と同様に「家族のための仕事」の時間が決まっていると「役に立っている。」と言う有用感につながります。「〇〇してくれたらうれしいなあ。」と提案してみてもいいでしょう。

夏休みに「やりたいこと」を書き出してみるのもいいかもしれません。「夏休み中に、シリーズを読破する！」と読書にたっぷり時間をかけるのもいいでしょう。また、「工作・自由研究」の夏休み課題はありませんが、時間をかけて工作や木工、手芸に取り組んだり、お昼ご飯を作ったりもいいかもしれません。

刃物や火を使う作業は大人の見守りが必要ですが、ネットで「火も包丁も使わない料理」で検索すると、たくさんのレシピが見つかるようです。課題以外にも、チャレンジしたいことに取り組む夏休みだと良いですね。

また「花泉夏まつり」や、各市民センターのイベント等、地域の取組に参加するのも良いでしょう。なが～い夏休みの過ごし方をぜひ相談してみてください。

中学生「職場体験学習」始まる

一関市ではキャリア教育の一環で、中学校2年生が「5日間の職場体験学習」を行うことになっています。今週の月～金曜日ですので、地域内の事業所で中学生の姿を目にすることもあると思われます。本校にも、5人の中学生が来ています。



〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さんの5人です。

「将来、教師になりたい。」「先生方の仕事を知って、将来の職業選択に役立てたい。」「年下の子ども達とかかわる中で、コミュニケーションの力を付けたい。」など、それぞれに小学校を体験の場所に選んだ思いを語ってくれました。

5人には、各学年の授業や給食・清掃等、教室に入って子ども達と一緒に活動してもらいます。また、外国語の授業では身近なお手本として英会話のデモンストレーションをしてもらいます。さらに最終日には、来年度、中学生になる6年生に対して、花泉中学校の紹介や中学生になる心構えを授業してもらおうと考えています。

45分間の授業を作るための準備と、授業に子ども達を参加させるための工夫を体験してもらえたらと思っています。そして、彼らの体験学習の目的が果たされればと思います。